



# 愛-aikan-汗

学校だより

第 7 号

平成26年. 9月29日

渡嘉敷村立渡嘉敷幼小中学校

発行責任者 上原 義 弘

## 卒業生激励訪問



○9月18日(木)と翌19日(金)に、本校を巣立っていった卒業生が通う、県内の高校へ、教育委員会の教育長、課長そして学校長の3名で、激励訪問に行ってきました。この訪問は今からおよそ15年程前に教育委員会が立ち上げた事業です。島から巣立った子どもたちが、慣れない環境で、ひとりで生活し、多くの人たちと接する中で、体調を崩し、学校へ行けなくなることを心配して立ち上げた意義ある事業です。当日は14校(24名)の通う高校を訪問させていただきましたが、みんな元気で楽しい高校生活を送っている様子でした。



【コザ高校】 安里啓之介くん(2年)  
外まで、迎えてくれてありがとう。環境の全く違う沖縄市での生活だが、祖母や普天間高校に通う妹と共に一生懸命頑張っています。体育祭も間近にひかえ張り切っていました。バドミントン部所属  
左側には、去年まで交流の家には職員です。



【普天間高校】 安里かれんさん(1年)  
入学当初の不安も今では、友人も増え、高校生活をエンジョイしています。将来は福祉系の大学に進学したいそうです。後輩へ「受験勉強を早めに始めた方がよいですよ」

【首里高校】 新山杏珠さん(1年)  
文化祭の練習中におじゃましました。衣装のままです。お母さんと二人暮らしだけれど、学校生活は毎日が楽しいと言っていました。しかし、勉強は大変で特に物理は難しいそうです。また、空手部のマネージャーをやっているそうです。とても明るい生徒です。



【浦添高校】

○新垣瞳子さん(3年)

3年間部活はバドミントンで頑張りました。将来は看護関係の仕事につきたいので、12月の浦添看護学校入学の試験に向けて頑張っています。

○座間味可奈代(1年)

学校生活にも慣れ、楽しんでいます。一人暮らしで生活は大変だ。昼食は弁当を持参しています。島が大好きです。

【那覇国際高校】 新垣一清 3年  
あいさつが学校のなかで1番上手である。と教頭先生からお褒めの言葉を頂きました。将来の夢は心理カウンセラー。そのため、琉大を目指している。明るい性格は学級の人気者で、以前「15の春」の本にも掲載されている。また、苦手の数学を校長室で校長先生の指導も受けています。



【那覇商業高校】 金城実香さん

2年生

背筋をピンと伸ばし、両手をひざの上に置き、真剣に話を聞く態度は素晴らしい。

情報処理検定試験を来週に控え今、猛勉強中です。合格できるといいですね。

【沖縄水産高校】 左側から

○田原和馬(海洋技術科 1年生)

将来は渡嘉敷に戻り、船の乗組員(機関長)になりたい。

○棚原成美(総合学科 2年生)

食品製造関係の仕事につきたい。

○大城海之(海洋技術科 3年生)

船の乗組員(船長)になるのが夢です。

それぞれが夢の実現に向かって努力している。

